

共に認め合い、支え合う まちづくり

本市は、これまで社会情勢の変化や高齢化の進行、障がい者をめぐる環境の変化などに対応するため、必要なサービスや支援を充実してきました。

しかし、8050問題や、社会的孤立など、市民の生活課題は複雑化、多様化し、これまでのような分野ごとの相談支援体制だけでは解決が難しくなっています。

こうしたことを踏まえ、地域で支え合う仕組みづくりや、包括的な相談支援体制の構築等、誰もが認め合い、支え合い、自分らしく暮らせるまちづくりに取り組みます。

● 共に認め合い、支え合うまちづくり

施策16 地域福祉

施策17 高齢者の支援

施策18 介護保険

施策19 障がい者の支援

施策20 生活困窮者の自立支援

関連個別計画



- 座間市地域福祉計画
- 座間市自殺対策計画
- 座間市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
- 座間市障害者計画 障害福祉計画・障害児福祉計画

現在と”未来”の市民の声

未来



あの場所に行けば
楽しそうだな



座間市はみんなで支え合う
地域性があるから安心だよ



ちょっとしたことだけど、
ここで相談してみようかな



現在



孤独や不安を
感じるなあ



最近、外出の機会が
減ったなあ



相談したいことがあるけど、
どこに言えばいいんだろう？



施策

16

地域福祉

一人暮らしの高齢者が増加し、地域コミュニティが希薄化する中で、誰もが住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるように地域の課題を共有し、地域社会全体における支援体制の重要性が増しています。

こうしたことを踏まえて、地域福祉を担う人材の確保、育成や、地域で活動しやすい環境づくり等、地域が主体となっていく福祉活動を支援するとともに、地域における信頼やきずなを育み、互いに見守り支え合う仕組みと専門機関を含めた分野横断的な包括的相談支援体制を構築し、地域共生社会を実現する必要があります。

取組の具体的事例

自立サポート相談



様々な問題を抱えて生活に困っている方の課題解決と自立を支援しています。

関わる主な市民等 | 経済的理由などにより困りごとがある方

施策の方向性

1 権利擁護の充実のため、成年後見制度の利用促進に取り組みます。

まちづくり指標	目標値
■ 成年後見制度利用支援事業実施件数	50件
後見人等に対する報酬助成を行った件数(年間)	基準値:36 (R3)

2 地域の多様な主体が役割や特徴を最大限に発揮しながら、活動できるよう取り組みます。

まちづくり指標	目標値
■ 災害時避難行動要支援者個別支援計画書の策定率	100%
災害時避難行動要支援者名簿の登録者に対する個別支援計画の策定率(3月31日現在)	基準値:0 (R3)
■ 地域福祉活動に参加している市民の割合	56%
アンケートで「現在参加している」「現在参加していないが、過去に参加したことがある」と回答した市民の割合(調査時点)	基準値:31 (R4)

3 複雑化・多様化する課題に対し、包括的に支援できる仕組みをつくります。

まちづくり指標	目標値
■ 支援計画作成件数	250件
生活困窮者に対する支援計画の作成件数(年間)	基準値:245 (R3)



施策

17

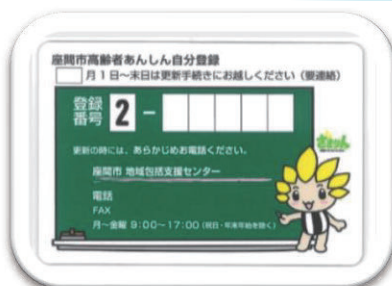
高齢者の支援

高齢化の進行に伴い、高齢単身世帯や高齢夫婦世帯が増加する中で、住み慣れた地域での自立した日常生活を送りたいという需要がますます高まっています。

こうしたことを踏まえて、高齢者がいつまでも自分らしく安心して暮らせるような生きがいきづくり、介護予防等、日常生活を支え合う体制(地域包括ケアシステム)の充実に取り組む必要があります。

取組の具体的事例

地域包括支援センターの運営



高齢者が、いつまでも住み慣れた地域で生活できるよう支援するため、地域包括支援センターを設置し、総合相談などを実施しています。

関わる主な市民等 | 相談や支援を必要とする高齢者、家族

1 関係機関や地域と連携し、高齢者が自立して生活できるように支援します。

まちづくり指標	目標値
<p>■ 認知症サポーターの養成者数(累計)</p> <p>認知症サポーター養成講座を受講した人数(累計)</p>	<p>9,200人</p> <p>基準値:6,171 (R3)</p>
<p>■ 生きがいを感じている高齢者の割合</p> <p>アンケートで「生きがいを感じている」と回答した高齢者の割合(調査時点)</p>	<p>91%</p> <p>基準値:81.7 (R1)</p>



介護保険

介護保険における要介護等認定者が増加する中で、要介護や要支援状態になっても住み慣れた地域や家庭で安心して生活し続けられる体制(地域包括ケアシステム)の構築に対する需要がますます高まっています。

こうしたことを踏まえて、自宅や施設などの住環境の整備や介護サービスの充実、要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止に向けて取り組む必要があります。

取組の具体的事例

介護保険制度及び介護保険サービスの周知、啓発



介護保険サービスを必要とする方が必要なサービスを受けられるよう、介護保険制度及び介護保険サービスをパンフレットなどにより周知、啓発しています。

関わる主な市民等 | 介護保険サービスを必要とする高齢者、家族

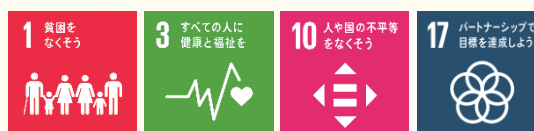
施策の方向性

- 1 超高齢社会を迎える中で、安定的で持続可能な介護保険事業の運営を行います。

まちづくり指標	目標値
<p>■ 要介護状態等の維持・改善率</p> <p>要介護及び要支援認定者の介護状態が維持又は改善できている割合(年間)</p>	<p>71%</p> <p>基準値: 70.23 (R3)</p>

- 2 要介護者等が、本人の有する能力に応じて、日常生活を維持するために必要な介護サービスを提供します。

まちづくり指標	目標値
<p>〔再掲〕</p> <p>■ 要介護状態等の維持・改善率</p>	<p>—</p>



施策

19

障がい者の支援

近年、国の制度改正に伴う障がい福祉サービスの充実により、サービス利用者が増加し、社会参加が促進されています。一方で、障がいの重度化や介護者の高齢化等、家族や障がいのある人を取り巻く環境は、大きく変化しています。

こうしたことを踏まえて、障がいなどに関する理解、乳幼児期からの切れ目のない支援、誰もが住み慣れた地域で自らの望む生活を送るためのサービスを提供できる体制の充実といった障がいのある人の自立及び社会参加の支援などを推進し、安全で安心して暮らせる環境づくりに取り組む必要があります。

取組の具体的事例

児童発達支援センター



基本的動作の獲得、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などを行うとともに、家族が安心して子育てができるように、成長過程に応じた切れ目のない支援を行います。

関わる主な市民等 | 発達に遅れのある児童または障がいのある児童、保護者

施策の方向性

1 関係機関や地域と連携し、障がい者が自立して生活できるように支援します。

まちづくり指標	目標値
■ 施設入所者の地域生活移行者数 <small>障がい者施設を退所して地域生活に移行した障がい者の人数(累計)</small>	5人 <small>基準値:0 (R3)</small>
■ 相談支援の満足度 <small>障がい者等の福祉に関する相談支援の利用者満足度(調査時点)</small>	78% <small>基準値:73 (R1)</small>

2 障がいに対する理解の普及啓発を行います。

まちづくり指標	目標値
〔再掲〕 ■ 施設入所者の地域生活移行者数	—



生活困窮者の自立支援

生活困窮者に対しては一人一人に応じた課題の解決に取り組んでいます。近年の社会情勢の変化に伴い、生活困窮に至る要因が複雑化、多様化しています。

こうしたことを踏まえて、包括的な支援と生活保護制度の利用により生活の保障と自立に向けた支援に取り組む必要があります。

取組の具体的事例

就労支援



様々な理由で仕事探しにお困りの方に、就労支援員等が、相談者の状況に合わせた支援を行っています。

関わる主な市民等 | 仕事探しに困っている方

1 生活保護世帯や生活困窮者の自立を支援し、生活の安定に努めます。

まちづくり指標	目標値
<p>■ 新規就労者数</p>	<p>58人</p>
<p>生活保護世帯で新規就労に至った受給者の人数(年間)</p>	<p>基準値:53 (R3)</p>



緑あふれる快適なまちづくり

本市は、都心近郊にありながら緑豊かな環境に恵まれています。近年ではその立地条件の優位性が注目され、物流施設の建設が続いています。一方で、高齢化の進行に伴い、日常生活において商業施設や駅周辺への移動が困難ないわゆる交通弱者が増えています。そうした市民に配慮した日常生活を快適に送れる地域公共交通を整備する必要があります。

こうしたことを踏まえて、自然と調和した都市基盤施設を維持し、快適に暮らせるまちづくりに取り組みます。

● 緑あふれる快適なまちづくり

施策21 都市計画

施策22 市街地整備

施策23 公園緑政

施策24 道路

施策25 上下水道

関連個別計画



- 座間市都市マスタープラン
- 座間市景観計画
- 座間市総合都市交通計画
- 座間市市営住宅管理計画
- 座間市公営住宅等長寿命化計画
- 座間市耐震改修促進計画
- 座間市空き家等対策計画
- 座間市緑の基本計画
- 座間市橋りょう長寿命化修繕計画
- 座間市自転車ネットワーク基本計画
- 座間市水道事業経営プラン(水道事業ビジョン)
- 座間市下水道中期ビジョン
- 座間市水道事業経営戦略
- 座間市下水道事業経営戦略

現在と”未来”の市民の声

未来

昔と変わらず緑が多いし、
景観が良いね！

どこの公園行っても快適で
過ごしやすいね！

この道路は
渋滞が少なくなったよね

現在

公園行きたいけど、
どうしようかなあ

大切な自然環境、
ずっと残してほしいなあ

この道路は
いつも渋滞していて
困るなあ



都市計画

少子高齢化の進行に伴い、都市機能に対する市民ニーズも大きく変化しています。

誰もが安全・快適に暮らすことができるように、良好な都市環境や景観の保全・創出等、計画的なまちづくりに取り組む必要があるとともに、公共交通ネットワークの維持及び輸送力の向上に取り組む必要があります。

取組の具体的事例

コミュニティバス



公共交通網の補完的役割を果たし、高齢者や障がい者など移動に制約のある人を含む、市民の日常の交通手段を確保することを目的に、コミュニティバスを運行しています。

関わる主な市民等 | 移動手段の確保が必要な市民

施策の方向性

1 地域特性に配慮した土地利用とともに、良好な景観を形成します。

まちづくり指標	目標値
■ 景観重要公共施設の指定数	13件
座間市景観条例に基づく景観重要公共施設に指定している公共施設数(3月31日現在)	基準値:6 (R3)

2 公共交通ネットワークの維持及び輸送力の向上を図ります。

まちづくり指標	目標値
■ コミュニティバスの利用者数	142,985人
市内のコミュニティバスの利用者数(年間)	基準値:136,542 (R3)



施策

22

市街地整備

本市は、駅周辺地区や公共施設が集積している地区に地域拠点としての市街地を計画的に整備し、安全で快適なまちづくりに取り組んでいます。

今後も、市民生活の利便性や快適性を向上していくために、再開発事業を推進し、良好な市街地環境の形成に取り組む必要があります。

また、空き家対策、市営住宅の管理などの住宅政策を展開し、安全で快適なまちづくりに取り組む必要があります。

取組の具体的事例

道路の美装化



まちのにぎわい創出のため、道路を美装化し、良好な歩行空間の整備を行います。

関わる主な市民等 | 全般

1 | 良好な市街地環境の形成に取り組めます。

まちづくり指標	目標値
<p>■ 管理不全な状態の空き家の数</p> <p>本市が把握している空き家のうち管理不全な状態となっている空き家の数(3月31日現在)</p>	<p>50件</p> <p>基準値:101 (R2)</p>
<p>■ 再開発事業数</p> <p>再開発事業の工事の完了数(累計)</p>	<p>5事業</p> <p>基準値:4 (R3)</p>



施策

23

公園緑政

相模が丘仲よし小道の再整備を行い、市民や関係団体との協働による質の高い住環境づくり、地域振興が実現しています。また、スカイグリーンパークを開園するなど、本市の緑を生かしたまちづくりに取り組んでいます。

今後も、良好な樹林地等の保全を進め、緑あふれる快適な街並みを目指し、市民や関係団体との協働による公園の維持管理などに取り組む必要があります。

取組の具体的事例

相模が丘仲よし小道の維持管理



快適でにぎやかな地域づくりのため、市民や関係団体と協働して維持管理を行っています。

関わる主な市民等 | 対象地域で居住及び活動をしている市民、関係団体

1 市民等との協働による公園、広場等の整備、維持管理を行うとともに、緑地、樹林地等の保全に努めます。

まちづくり指標	目標値
<p>■ 一人当たりの都市公園面積</p> <p>本市の総人口に対する市民一人当たりの都市公園面積(4月1日現在)</p>	<p>5.17m²</p> <p>基準値:5.08 (R4)</p>
<p>■ 公園等の維持管理団体数</p> <p>市民、関係団体による公園等の維持管理団体数(4月1日現在)</p>	<p>39団体</p> <p>基準値:31 (R4)</p>



施策

24

道路

市内では、交通渋滞の発生、狭い道路など道路環境には多くの課題があります。

こうしたことを踏まえて、利便性の高い快適な道路環境となるよう、広域的な体系に基づく都市計画道路とともに、市民の日常生活に不可欠な道路などの整備や適切な維持管理に取り組む必要があります。

取組の具体的事例

道路、橋りょうの維持補修



安全で快適な道路環境を確保するため、道路や橋りょうの維持、補修を行っています。

関わる主な市民等 | 全般

1 | 安全で快適な道路の整備、維持管理に取り組みます。

まちづくり指標	目標値
<p>■ 都市計画道路の整備率</p> <p>都市計画道路の優先整備路線(座間南林間線、緑ヶ丘林間線)整備率(3月31日現在)</p>	<p>71.4%</p> <p>基準値:54.6 (R3)</p>
<p>■ 橋りょうの修繕率</p> <p>橋りょう長寿命化修繕計画に基づく修繕率(3月31日現在)</p>	<p>100%</p> <p>基準値:22.2 (R3)</p>



施策

25

上下水道

本市は、地下水を主な水源とする安全でおいしい水道水を提供するとともに、計画的な公共下水道の整備を進めています。

今後も、安全で快適な上水道、公共下水道サービスを提供する必要があります。

取組の具体的事例

水道料金お客様センター



市民サービス向上のため、水道料金及び下水道使用料の徴収業務や、水道開始・中止などの専用窓口を開設しています。

関わる主な市民等 | 水道に関する手続きを必要とする市民等

施策の方向性

1 | 水道水を安定的に供給するとともに、次世代へおいしい座間の水をつなぎます。

まちづくり指標	目標値
■ 配水管布設替工事延長	26.4km
老朽化した配水管の布設替工事延長(累計)	基準値:3.3 (R3)

2 | 公共下水道の整備に取り組みます。

まちづくり指標	目標値
■ 公共下水道(汚水)接続率	100%
市域の公共下水道(汚水)の接続率(3月31日現在)	基準値:97.5 (R3)



持続可能な行財政運営

本市は、総合計画に掲げる目指すまちの姿を具現化した実施計画に基づき、行財政運営を行ってきました。その過程においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や突発的な自然災害の発災などの予期せぬ地域課題もありましたが、その都度、柔軟かつ迅速に対応してきました。

また、今後は公共施設の老朽化に伴う大規模改修や複合化など新たな事業に取り組むことになり、これには多額の経費を要します。

こうしたことを踏まえて、本市全体のバランスと将来に鑑み、時代のニーズに適應した事業の必要性や優先度、費用対効果を精査し、持続可能な行財政運営に努めます。

● 持続可能な行財政運営

施策26 行政経営

施策27 情報発信

施策28 基地政策

施策29 デジタル化推進

施策30 多様性社会への対応

施策31 財政運営

施策32 ファシリティマネジメントの推進

関連個別計画



○座間市人口ビジョン

○座間市DX推進計画

○ざま男女共同参画プラン

○座間市アセットマネジメント基本方針 ～座間市公共施設等総合管理計画～

○座間市公共施設再整備計画

現在と”未来”の市民の声

未来



市役所行かなくても
手続きができて便利だね



まちづくりに参加して、
座間市のことがもっと好きに
なった！



税金がどのように
使われているかよく分かるし、
公共施設も使いやすくなった



現在



座間市って
どんなまちを目指して
いるのかな？



手続きしたいけど、
複雑だし、市役所行くのが
面倒だなあ



この施設、
老朽化しているけど、
整備にはお金がかかる
みたいだね

施策

26

行政経営

本市は少子高齢化が進行し、今後は総人口が減少していくと見込んでいます。また、市民ニーズの複雑化、多様化等、本市を取り巻く環境は、刻々と変化しています。

こうしたことを踏まえて、ざま未来プランで掲げた目指すまちの姿を実現するための七つの政策を達成するため、持続可能な行政経営を行う必要があります。

取組の具体的事例

総合計画の体系に沿った組織体制



ざま未来プランの体系に沿って、政策、施策の実現に必要な組織体制を整備しています。また、新たに生じた課題に対しても、柔軟に対応できる体制の整備に努めています。

関わる主な市民等 | 全般

1 多様な主体と連携、協力しながら持続可能な行政経営を行います。

まちづくり指標	目標値
■ 全まちづくり指標の平均達成率	100%
ざま未来プランの全まちづくり指標の平均達成率(調査時点)	基準値:18 (R2)



施策

27

情報発信

情報化社会の進展に伴い、従前からの広報媒体に加え各種デジタル媒体を活用して情報を発信することが重要です。

市民に対し、平等で、分かりやすい情報発信を行い、市民サービスやイベント情報などを適時、正確に伝える必要があります。

取組の具体的事例

多様な媒体による情報発信



広報ざま、市ホームページなど多様な媒体による情報発信を行うことにより、必要とするとときに市政情報が入手できる環境づくりに努めています。

関わる主な市民等 | 市政情報を必要とする市民等

施策の方向性

- 1 多様な媒体を活用し、迅速かつ正確で分かりやすい情報発信を行います。

まちづくり指標	目標値
■ 市ホームページの閲覧件数	5,000,000件
市ホームページの閲覧件数(年間)	基準値:4,425,125 (R1)



施策

28

基地政策

本市にはキャンプ座間が、本市の南東約2キロメートルの地点には厚木基地が所在しています。

基地は、外交、防衛に関わる事項であり、日米両国間で適切な対応を行うものであると捉えています。

基地の存在による市民の負担を軽減するために、要望活動等を通じて覚書(平成29年)の履行や地域の実情などへの理解を本市が求める必要があります。

取組の具体的事例

協議会による要望活動



基地に関係する自治体等が協力し、基地の存在による市民の負担を軽減するため、基地問題に係る協議を行い、国等に要望活動を行っています。

関わる主な市民等 | 全般

施策の方向性

- 1 | キャンプ座間の整理、縮小、返還及び負担軽減策等の推進を求めます。

まちづくり指標	目標値
■ 基地の存在が負担だと思ふ市民の割合	13%
アンケートで「基地の存在が負担だと感じたことがある」と回答した市民の割合(調査時点)	基準値:26 (R4)

- 2 | 厚木基地において空母艦載機着陸訓練等の激しい騒音を伴う訓練が行われないよう求めます。

まちづくり指標	目標値
〔再掲〕 ■ 基地の存在が負担だと思ふ市民の割合	—



施策
29

デジタル化推進

経済や社会のデジタル化の進展に伴い、市民ニーズの多様化やデジタル技術の発展による社会変革が進み、今後もそのスピードが加速することが見込まれます。

こうしたことを踏まえて、市民サービスの向上や行政事務の効率化を図るため、積極的にデジタル化を進める必要があります。

取組の具体的事例

オンラインを活用した行政サービス



効率的で、便利な行政サービスを提供するため、市役所に来なくても手続などが完了する仕組みづくりに取り組んでいます。

関わる主な市民等 | オンラインサービスを希望する市民等

1 | デジタル化を推進します。

まちづくり指標	目標値
■ オンライン手続数 スマートフォン等からのオンライン手続が可能な申請などの項目数(4月1日現在)	100項目 基準値:60 (R4)



施策

30

多様性社会への対応

性別、国籍、人種、年齢等にかかわらず、多様性を認め合う社会に対する市民の関心が高まっています。

こうしたことを踏まえて、差別や偏見をなくし多様な文化の違いを認めながら、誰もが等しく活躍できる社会の実現に向けて啓発活動に取り組むとともに、関係機関等との連携を深めながら、相談体制の充実に取り組む必要があります。

取組の具体的事例

研修や講座の開催



誰もが等しく活躍できる社会の実現のため、多様性を認め合える意識の啓発を行っています。

関わる主な市民等 | 多様性に対する理解を深めたい市民等

1 誰もが個性や能力を発揮して活躍できる社会の実現に向けて取り組みます。

まちづくり指標	目標値
<p>■ 審議会等の女性委員の割合</p> <p>審議会等に委嘱をしている委員に対する女性委員の割合(4月1日現在)</p>	<p>50%</p> <p>基準値:38 (R4)</p>
<p>■ 人権講演会や研修会への参加者数</p> <p>市主催の人権に関連した講演会や研修会への参加者数(年間)</p>	<p>600人</p> <p>基準値:333 (R3)</p>



施策

31

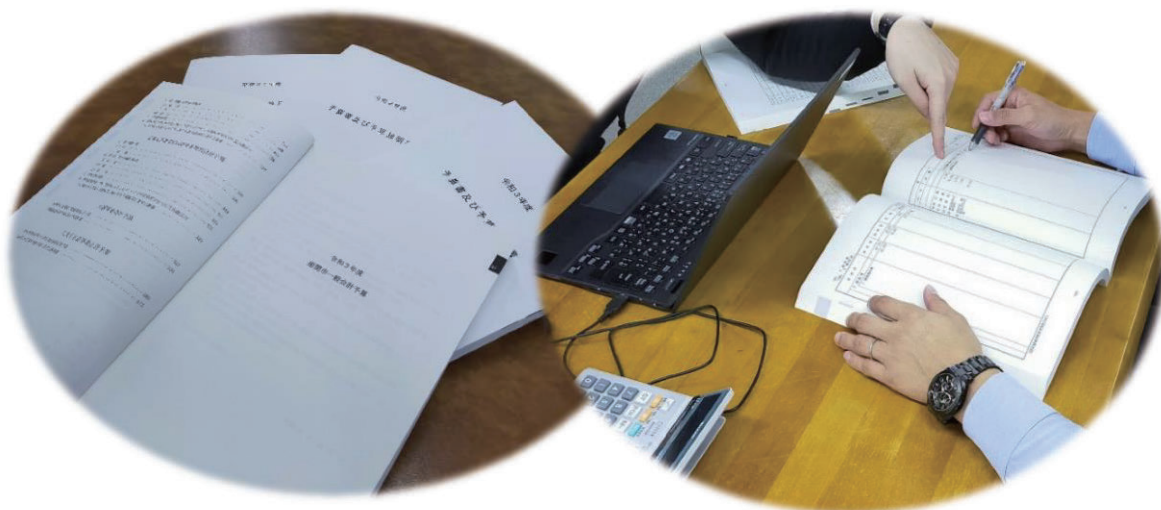
財政運営

本市は、総合計画の各施策を具現化した実施計画と連動した当初予算編成を行っています。

人口減少社会においても、社会情勢の変化に伴い、複雑化、多様化する市民ニーズに対応するため、財源の確保に努めるとともに、限りある財源を効率的に配分し、最少の経費で最大の効果を生み出す財政運営を行う必要があります。

取組の具体的事例

健全な財政運営



最小のコストで最大の結果を生み出せるよう、無駄のない予算編成に努めています。

関わる主な市民等 | 全般

施策の方向性

- 1 中長期的展望に立った財政見通しの下、社会情勢や実施計画と連動し、複雑化、多様化する市民ニーズに対応した効率的な予算編成に努めます。

まちづくり指標	目標値
■ 経常収支比率	80%
財政構造の弾力性を表す数値(3月31日現在)	基準値:93 (R3)

施策

32

ファシリティマネジメントの推進

本市は、核づくり計画に基づき建設した公共施設を始め、老朽化した施設を一斉に大規模改修しなければならない時期を迎えています。

こうしたことを踏まえて、公共施設再整備計画等に基づき、公共施設の長寿命化や建替え、複合化等、本市の将来を見据えて、良質な資産を次世代に継承する必要があります。

取組の具体的事例

公共施設の大規模改修



老朽化が進んだ公共施設の長寿命化のため、大規模改修を行っています。

関わる主な市民等 | 公共施設を利用する市民等

1 | 良質な資産を次世代に継承します。

まちづくり指標	目標値
公共施設再整備計画進捗率	100%
座間市公共施設再整備計画に基づく大規模改修などの進捗率(3月31日現在)	基準値:17 (R3)

